

## 岡崎市レジ袋有料化（無料配布中止）制度運用基準

### （目的）

第1 この基準は、レジ袋を削減するために岡崎市が実施する岡崎市レジ袋有料化（無料配布中止）制度（以下「制度」という。）について、市と協定を締結した事業者又は店舗（以下「事業者」という。）の2者が、制度を円滑に運用することを目的とする。

### （基本原則）

第2 この制度の運用に当たり、適確かつ迅速な対応を図るため、運用基準は明確なものとし、事業者と市の各々は疑義を生じないよう2者間において意思の統一を図るものとする。

### （定義）

第3 レジ袋とは、買い物客に、購入した商品の持ち帰りの利便性を図るために手渡す「プラスチック製の袋」のことをいい、形状や大きさは問わない。

2 有料化（無料配布中止）とは、買い物客から購入商品とは別に「レジ袋の代金」を徴収することをいう。

### （開始期日）

第4 この制度の開始期日は、平成21年3月1日とし、一斉に開始するものとする。

### （レジ袋の削減目標）

第5 レジ袋の削減は、レジ袋辞退率によるものとし、その数値目標は70%以上とする。

2 レジ袋辞退率の算定は、市が定める方法による。

### （レジ袋の価格）

第6 レジ袋の販売価格は、レジ袋削減に効果のある金額とし、事業者の判断でこれを決定する。

### （関係者の役割）

第7 事業者の役割は、以下の内容とする。

- (1) レジ袋無料配布の中止、マイバック持参を呼びかけること。
- (2) レジ袋辞退率70%以上の数値目標を掲げ、その達成に努めること。
- (3) レジ袋辞退率を市に報告すること。

(4) 環境整備活用を計画すること。

2 市の役割は、以下の内容とする。

- (1) マイバッグの持参を啓発すること。
- (2) 啓発物品を作成し、事業者を提供すること。
- (3) 制度の取組みに関して広報すること。
- (4) 制度の適切な運用を図ること。

(報告書の提出)

第8 事業者は、月ごとのレジ袋辞退率を算出し、これを「報告書」(様式1)に記載する。

2 事業者は、「報告書」を6か月に一度、市に提出する。

(達成状況の確認と記録)

第9 市は、提出された「報告書」の内容を確認し、事業者ごとに辞退率の目標と実績を記録管理する。

(啓発活動計画書の提出)

第10 事業者は、レジ袋辞退率の実績が年間の目標を下回った場合、市に「啓発活動計画書」(様式2)を提出しなければならない。

2 市は、事業者の計画する啓発活動が適切なものとなるよう、その内容について適切な助言をするものとする。

(啓発活動の実施)

第11 事業者は、提出した「啓発活動計画書」に従い啓発活動に努めなければならない。

2 市は、事業者から啓発活動について協力を求められたときは、協議の上、積極的にこれを支援する。

(環境整備への活用)

第12 事業者は、レジ袋削減の結果節減できた経費を環境整備に活用する場合は、その内容を「環境整備活用計画書」(様式3)に記載し、市に提出するものとする。

2 市は、事業者から提出のあった「環境整備活用計画書」の内容を尊重しなければならない。

(広報活動)

第13 市は、制度の取組とその効果を広く市民に周知するため、広報活動に努める。

(適切な制度運用)

第14 2者は、制度の運用に当たり疑義を生じた場合、協力してその解決に当たり、適切な運用に努める。

(施行)

第15 この基準は、平成21年3月1日から運用する。

附 則

この基準は、平成22年4月1日から運用する。

附 則

この基準は、平成24年4月1日から運用する。

- 2 平成24年3月31日でエコシール制度推進協議会が廃止するに当たり、同日以前にエコシール制度推進協議会、市及び事業者の3者で締結した「岡崎市におけるレジ袋有料化（無料配布中止）に関する協定」については、平成24年4月1日以降においても市及び事業者の2者間の協定として自動継続する。

(様式1)

## 報告書

令和 年 月 日

(宛先) 岡崎市長

(届出者) 住 所

店舗名

代表者

岡崎市レジ袋有料化（無料配布中止）制度によるレジ袋辞退率の報告書  
（6ヶ月分）を提出します。

辞退率 目標 70%			
令和 年 月	%	令和 年 月	%
令和 年 月	%	令和 年 月	%
令和 年 月	%	令和 年 月	%

### 1 レジ袋辞退率の算定方法

$$\text{【レジ袋辞退率】} = \frac{\text{〔レジ袋辞退人数〕}}{\text{〔レジ通過人数〕}} \times 100$$

$$\text{〔レジ袋辞退人数〕} = \text{〔レジ通過人数〕} - \text{〔レジ袋購入人数〕}$$

$$\text{〔レジ袋購入人数〕} = \text{〔レジ袋販売枚数〕} \div \text{〔1人平均販売枚数〕}$$

※ 1人平均販売枚数が不明のときは1.5とする。

### 2 提出

○ 提出月は、9月（3月～8月分）、3月（9月～2月分）とする。

### 3 啓発活動計画書について

辞退率の実績が年間辞退率の目標を下回った場合は、「啓発活動計画書」（様式2）を提出して、辞退率が目標以上となるように努めること。

担当者

連絡先

(様式2)

## 啓発活動計画書

令和 年 月 日

(宛先) 岡崎市長

(届出者) 住 所

店舗名

代表者

岡崎市レジ袋有料化（無料配布中止）制度によるレジ袋辞退率の実績が目標を下回ったので、啓発活動の計画書を提出します。

年間辞退率 令和 年度	目標 70%
目標を下回った年月と その辞退率	令和 年 月 % 令和 年 月 %

### 1 啓発活動の内容

辞退率が目標設定以上になるように、次の啓発活動に取り組みます。

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤

### 2 店頭PRの実施について

市による、店頭PR活動の実施を希望する（以下のいずれかに○を付けて下さい。）

する ・ しない

担当者

連絡先

(様式3)

## 環境整備活用計画書

令和 年 月 日

(宛先) 岡崎市長

(届出者) 住 所

店舗名

代表者

岡崎市レジ袋有料化（無料配布中止）制度による環境整備の活用内容を計画したので提出します。

節減できた経費の額 ※公表できる場合のみ記載	¥ —			
実施予定年月日	令和 年 月 日			
1 公共施設への樹木等の贈呈を計画しています。 ○ 学校施設 ( ) ○ 保育施設 ( ) ○ 公園施設 ( ) ○ 福祉施設 ( ) ○ その他施設 ( )				
2 自社による活動 自社による活動内容を以下のとおり計画します。 <table border="1"><tr><td>①</td></tr><tr><td>②</td></tr><tr><td>③</td></tr></table>		①	②	③
①				
②				
③				
3 活動を実施した場合について 実施することに対して、広報活動等を希望しますか。 <table border="1"><tr><td>する ・ しない</td></tr></table>		する ・ しない		
する ・ しない				
担当者	連絡先			